

山口大学医学部附属病院

山口大学総合診療プログラム

総合診療プログラムでは、診療所・在宅医療や中小規模病院（100-400床）で地域住民の疾患管理や予防医療、健康増進を行うことのできるジェネラリストを育成します。研修期間は診療所と病院の総合診療研修を併せて1年6ヶ月、救急科3ヶ月、小児科3ヶ月に加えて、約1年間は医療資源の乏しい地域で総合診療の実践を行います。研修期間中は総合診療のコア能力となる「患者中心の医療」、「多職種連携」、「地域のヘルスプロモーション」などを実践しポートフォリオに記載します。内科研修はJ-Oslerを活用し、規定の症例数を経験します。地域の健康管理を行うため皮膚科、泌尿器科、婦人科、精神科疾患など内科の枠組みをこえた研修を行うことが特徴となっています。国内外の総合診療医と交流をしながら研修を進めていきます。



取得可能なサブスペシャリティ

家庭医療専門医

日本専門医機構で検討段階：病院総合診療医、在宅医療専門医、緩和医療専門医など。

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	総合診療専門研修II:12ヶ月											
	総合診療専門研修I 週1回、 HALF DAY / ワンデイバック研修											
2年目	内科:12ヶ月											
	総合診療専門研修I 週1回、 HALF DAY / ワンデイバック研修											
3年目	救急科:3ヶ月			小児科:3ヶ月			総合診療専門研修I:6ヶ月					
	研修協力施設にて単位研修(臨床研究、医学教育、組織運営 など)											
4年目	総合診療専門研修I(へき地での研修):12ヶ月											
	研修協力施設にて単位研修(臨床研究、医学教育、組織運営 など)											

研修週間スケジュール例

	午前	午後	セミナー等
月	カンファレンス 健診	病棟	振り返り
火	カンファレンス 救急	病棟	
水	カンファレンス 病棟	家庭医療セミナー	総合診療 カンファレンス
木	カンファレンス 外来	病棟	振り返り
金	カンファレンス 救急	病棟	

研修施設一覧

総合診療専門研修I

【宇部・小野田】
 ・宇部協立病院
 ・生協小野田診療所
 ・波乗りクリニック
 ・美祢市立病院
 【下関】
 ・下関市立豊田中央病院
 【長門】
 ・斎木病院
 【萩】
 ・わためきクリニック
 ・河野医院
 ・萩市国民健康保険
 川上診療所
 ・都志見病院

総合診療専門研修II

【宇部・小野田】
 ・宇部興産中央病院

内科

【宇部・小野田】
 ・宇部興産中央病院 内科
 ・山口大学医学部附属病院 内科
 ・山口宇部医療センター 内科
 【県外】・飯塚病院 内科

小児科

【山口・防府】・山口赤十字病院
 【宇部・小野田】
 ・山口労災病院 小児科
 ・山口大学医学部附属病院 小児科
 ・山口赤十字病院 小児科
 【県外】・飯塚病院 小児科

救急科

【宇部・小野田】
 ・山口大学医学部附属病院
 先進救急医療センター
 【県外】
 ・東京ベイ・浦安市川医療センター
 救急集中治療科
 ・飯塚病院 救急部

プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/総合診療部 ■ 電話/0836-22-2686
 ■ Eメール/general@yamaguchi-u.ac.jp

